

まちづくりに『あなたの声』を！



平成28年度
小山町町民意識調査ご協力をお願い

日ごろは、小山町の町政についてご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

町では、町民と協働で作り上げた『第4次小山町総合計画 後期基本計画』を本年4月からスタートし、まちの将来像として掲げる「富士をのぞむ 活気あふれる 交流のまち おやま」の実現に向けて、力強くまちづくりを進めているところです。

この調査は、本計画の進捗状況を検証するとともに、「男女共同参画の推進」や、「結婚支援及び定住・移住施策」といった町の重要な施策に関する皆様の意向を把握することを目的としています。

趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

平成28年7月

小山町長 込山 正秀

- 必ず宛名のご本人様がお答えください。(世帯主とは限りません。)
- ご回答いただいた本調査票は、同封の返信用封筒に封入し、
8月5日までにご投函ください。(切手はいりません)

今回の調査では、町内にお住いの 20 歳以上の町民の皆様の中から無作為に 1,500 人を選ばせていただきました。調査は無記名で行い、調査結果については、本調査の目的以外には使用いたしませんので、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。また、調査結果は、広報紙や町のホームページに掲載し、諸施策推進のための基礎資料として活用させていただきます。

アンケートに関する問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

小山町役場 企画総務部 町長戦略課 電話：76-6133

平成28年度 小山町町民意識調査

1 基本的事項についてお聞きします。

問1 あなたの性別は。(〇は1つ)

- | | |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

問2 あなたの年齢は。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 20代 | 2 30代 | 3 40代 | 4 50代 |
| 5 60代 | 6 70代 | 7 80代 | |

問3 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(〇は1つ)

- | | |
|--------|--------|
| 1 成美地区 | 4 北郷地区 |
| 2 明倫地区 | 5 須走地区 |
| 3 足柄地区 | |

問4 あなたは現在結婚されていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 結婚している(事実婚を含む) | 2 結婚していない |
| 3 結婚していたが、離婚・死別した | |

問5 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(別居を含む) (〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 子どもがいる (___人) | 2 子どもはいない |
|-------------------|-----------|

(↑ 人数を記入してください)

問6 あなたは今後とも小山町に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | |
|-------------------|
| 1 現在の場所にずっと住み続けたい |
| 2 当分このまま住み続けたい |
| 3 どちらとも言えない |
| 4 町内の他の場所に移りたい |
| 5 町外に移りたい |

問7 あなたは、町の政策全体について、どの程度満足していますか。

(〇は1つ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 満足している | 4 やや不満である |
| 2 まあ満足している | 5 不満である |
| 3 どちらともいえない | |

2 町の施策全般についてお聞きします。

問8 あなたが普段、小山町での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。以下の項目について、現在、あなたが感じているお気持ちに近いものはどれですか。それぞれ、お考えに近いもの1つに○を付けてください。

	あなたのお考え				
	5 そう思う	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 どちらかといえ ば	1 そう思わない
例 ○○○○○○○○○○ →	5	④	3	2	1
(1) 自然環境が保全されている →	5	4	3	2	1
(2) 清らかで豊かな水資源が守られている →	5	4	3	2	1
(3) ごみの減量化や資源化が進んでいる →	5	4	3	2	1
(4) 富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かした美しいまちづくりができてい る →	5	4	3	2	1
(5) 安全な水道水が安定供給されている →	5	4	3	2	1
(6) 汚水（下水）が適切に処理されている →	5	4	3	2	1
(7) 計画的な土地利用が行われている →	5	4	3	2	1
(8) 道路網が便利で、快適である →	5	4	3	2	1
(9) 小山町は快適な公共交通の整備に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(10) 誰もが住みやすい住環境が整っている →	5	4	3	2	1
(11) 公園・緑地が確保されている →	5	4	3	2	1
(12) 町民が地域で互いに支え合って暮らしている →	5	4	3	2	1
(13) みんなが主体的に健康づくりに取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(14) 必要な時に適切な医療が受けられる →	5	4	3	2	1
(15) 地域（近所）において、自身や家族の悩み事などを真剣に相談できる人間関係が構築されている →	5	4	3	2	1
(16) 高齢者が自立していきいきと暮らしている →	5	4	3	2	1
(17) 介護が必要な状態になった場合、適切な公的サービスを受けることができる →	5	4	3	2	1
(18) 障がいのある人が社会参加し、自立している →	5	4	3	2	1
(19) 安心して子どもを産み育てる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(20) 地域に安心できる防災の仕組みがある →	5	4	3	2	1
(21) 交通事故や犯罪が少なく、安全で安心して生活ができる →	5	4	3	2	1

問8のつづき

	あなたのお考え				
	5 そう思う	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 どちらかと思わない	1 そう思わない
(22) 消防・救急体制が整っている →	5	4	3	2	1
(23) 消費生活のトラブルが少なく、安心して生活ができる →	5	4	3	2	1
(24) 生涯学習活動の機会や場が充実している →	5	4	3	2	1
(25) 図書館が便利で使いやすい →	5	4	3	2	1
(26) 伝統文化や郷土を大切にしている →	5	4	3	2	1
(27) 次世代を担う子どもたちが健やかに成長している →	5	4	3	2	1
(28) みんなが気軽にスポーツを楽しめる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(29) 生きる力を育む学校教育が行われている →	5	4	3	2	1
(30) 子どもの教育について、学校・家庭・地域の連携が取れている →	5	4	3	2	1
(31) 地域間交流や国際交流が活発に行われている →	5	4	3	2	1
(32) 普段の生活の中で、男女が平等である →	5	4	3	2	1
(33) 企業誘致を活発に進めている →	5	4	3	2	1
(34) 小山町が“農業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(35) 小山町が“林業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(36) 町内の観光施設等で外国語表記が充実している →	5	4	3	2	1
(37) 「金太郎生誕の地おやま」のPRが行われている →	5	4	3	2	1
(38) 富士山須走口について情報発信が行われている →	5	4	3	2	1
(39) 賑わいのある商業地づくりを行っている →	5	4	3	2	1
(40) 周辺市町村との連携が進んでいる →	5	4	3	2	1
(41) 町の財政運営が健全である →	5	4	3	2	1
(42) 町民のための行政運営が行われている →	5	4	3	2	1
(43) 地域コミュニティが活発である →	5	4	3	2	1
(44) 町民が参加してまちづくりを進めている →	5	4	3	2	1
(45) 役場からの必要な情報が伝わっている →	5	4	3	2	1

3 男女共同参画についてお聞きします。

〔※問9～問20の結果は、小山町男女共同参画社会づくり行動計画の改訂作業において、基礎資料として使用されます。〕

問9 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような男女の役割を固定的に考えることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

- | |
|--------------|
| 1 反対 |
| 2 どちらかといえば反対 |
| 3 どちらかといえば賛成 |
| 4 賛成 |
| 5 わからない |

問10 あなたは次の各分野において、男女が平等であると思いますか。または、男性か女性、どちらかが優遇されていると思いますか。①～⑦の各分野において、当てはまると思うもの1つに〇を付けてください。

	男性が優遇	どちらかといえば男性が優遇	平等	どちらかといえば女性が優遇	女性が優遇	わからない
①家庭生活で	1	2	3	4	5	6
②職場で	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
④地域で (自治会・PTA等)	1	2	3	4	5	6
⑤政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6

問11 あなたは、『社会全体でみた場合、男女は平等になっている』と思いますか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1 男性が優遇されている |
| 2 どちらかといえば男性が優遇されている |
| 3 平等 |
| 4 どちらかといえば女性が優遇されている |
| 5 女性が優遇されている |
| 6 わからない |

問1 1-2 問1 1で「1」または「2」とお答えの方に伺います。

男性が優遇されていると思う理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位のものが多いから
- 2 日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だという意識が強いから
- 3 女性の能力を発揮できる環境や機会が十分ではないから
- 4 能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが十分ではないから
- 5 育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから
- 6 その他(.....)
- 7 わからない

問1 2 あなたは、人権の尊重や男女平等を推進する教育を、どこで行うべきだと考えますか。(○は1つ)

- 1 家族による家庭教育の場において行う
- 2 小学校、中学校、高等学校などの学校教育の場において行う
- 3 職場などの社内教育の場において行う
- 4 公民館や地域活動などの社会教育の場において行う
- 5 その他(.....)
- 6 わからない

問1 3 議員や審議会委員など政策・方針決定の場において、男性と比べ女性がどの程度参画することが望ましいと思いますか。(○は1つ)

- 1 男性を上回るほど増えるほうがよい
- 2 男女半々になるくらいまで増えるほうがよい
- 3 男女半々まではいかなくても、今より増えるほうがよい
- 4 今のままでよい
- 5 その他(.....)
- 6 わからない



問14 現在、妻または夫と同居している方にお聞きします。

(該当されない方は、問15へお進みください。)

あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。①～⑨の各分野において、当てはまると思うもの1つに○を付けてください。

	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	その他	同居の子どもや親がいない
①家計を支える(生活費を稼ぐ)	1	2	3	4	5	6	
②日々の家計の管理をする	1	2	3	4	5	6	
③掃除、洗濯、食事のしたくなどの家事をする	1	2	3	4	5	6	
④ゴミ出しなどの簡単な家事をする	1	2	3	4	5	6	
⑤育児、子どものしつけをする	1	2	3	4	5	6	7
⑥子どもの教育方針や進学目標を決める	1	2	3	4	5	6	7
⑦親の世話(介護)をする	1	2	3	4	5	6	7
⑧自治会・町内会などの地域活動を行う	1	2	3	4	5	6	
⑨高額の商品や土地・家屋の購入を決める	1	2	3	4	5	6	

問15 あなたは、女性が働くこと(家事を除く)に対してどう考えますか。

(○は1つ)

<p>1 ずっと仕事をしている(続ける)ほうがよい</p> <p>2 子どもができれば仕事をやめ、子供が大きくなったら再び仕事に就くほうがよい</p> <p>3 子どもができるまでは、仕事をしているほうがよい</p> <p>4 結婚するまでは、仕事をしているほうがよい</p> <p>5 女性は仕事に就かないほうがよい</p> <p>6 その他(-----)</p> <p>7 わからない</p>
--

問15-2 問15で1、2、3、4とお答えの方にお聞きします。

女性が働く上での障害は何だと思えますか。(あてはまるもの全てに○)

1 結婚・出産退職等の慣行	10 介護施設の不足
2 賃金の男女格差	11 職場における人間関係
3 昇進、昇格における男女の格差	(セクハラ ^{*1} ・マタハラ ^{*2} 等)
4 仕事内容における男女の格差	12 家族に反対されたり、協力が得られないこと
5 長時間労働や残業	13 仕事に対する知識や技術の不足
6 雇用形態にパートや臨時雇いが多いこと	14 女性自身の就業意欲が低いこと
7 育児休暇が取得しにくいこと	15 その他(.....)
8 育児施設の不足	16 特にない
9 介護休暇が取得しにくいこと	17 わからない

*¹セクハラ：性的嫌がらせという意味。セクシャルハラスメントの略。

*²マタハラ：働く女性が妊娠・出産・育児をきっかけに職場で精神的・肉体的な嫌がらせを受けたり、解雇や雇い止め、自主退職の強要で不利益を被ったりするなどの不当な扱いを受けることを意味する言葉。マタニティハラスメントの略。

問16 あなたが現在参加している地域活動をお答えください。

(あてはまるもの全てに○)

1 福祉ボランティア活動	8 環境・美化・自然保護活動
2 自治会・町内会の活動	9 防災、消防に関する活動
3 子ども会・PTA・青少年の育成活動	10 地域おこし、まちづくり、 観光に関する活動
4 高齢者団体の活動	11 その他(.....)
5 各種女性団体の活動)
6 消費者団体等の活動	12 活動していない
7 趣味・スポーツ等のサークル活動	

問17 あなたが現在(あるいは今後)、地域活動に参加しようとする時、何か障害になるようなことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1 仕事が忙しく、時間がない	8 経済的な余裕がない
2 家事・育児が忙しく、時間がない	9 家族の理解が得られない
3 子どもの世話を頼めるところがない	10 職場の上司や同僚の理解が 得られない
4 家族の介護を頼めるところがない	11 その他(.....)
5 自分の健康や体力に自信がない)
6 自分のやりたい活動をしている グループや団体を知らない	12 特に障害はない
7 身近なところに活動する場所がない	

問18 これまでに、「夫や妻・恋人など親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス(DV)といいます)について、経験したり見聞きしたことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------------|
| 1 暴力を受けたことがある |
| 2 身近に暴力を受けた人がいる |
| 3 暴力を受けた人から相談されたことがある |
| 4 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある |
| 5 テレビや新聞などで、問題になっていることを知っている |
| 6 経験したり見聞きしたことはない |
| 7 その他(.....) |

問18-2 問18で「1 暴力を受けたことがある」と答えた方にお聞きします。
暴力を受けたとき、あるいはその後、どのような対応をしましたか。
(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1 暴力を振るった相手に抗議した |
| 2 家族や身近な人、友人に相談した |
| 3 公的な相談機関(市町の相談窓口、県女性相談センター、県男女共同参画センターあざれあ等)に相談した |
| 4 警察等に訴えた |
| 5 仕方がないと思い、何もしなかった |
| 6 怖くて何もできなかった |
| 7 世間体や、今後の不利益を考えると何もできなかった |
| 8 その他(.....) |

問19 あなたは次の言葉を知っていますか。(それぞれ1つに○)

	知っている	聞いたことがある	知らない
①男女共同参画社会	1	2	3
②仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	1	2	3
③社会的性別(ジェンダー)	1	2	3

問20 男女共同参画を推進していくために、町に望むことがありましたら、ご自由にお書きください。(自由記載)

(記載欄).....
.....
.....
.....

4 結婚支援及び定住・移住施策等についてお聞きします。

【結婚支援について】

問21 現在、独身の方にお聞きします。 現在“^{こんかつ}婚活”していますか。もしくは、今後婚活することを計画されていますか。(〇は1つ)

(該当しない方(独身でない方)は、次ページの問24へ)

- 1 婚活している
- 2 婚活していないが、今後婚活することを計画している
- 3 婚活していないし、今後婚活することを計画していない

問22 問21で「1」または「2」と答えた方にお聞きします。どのような婚活をしていますか。または、する予定ですか。(あてはまるもの全てに〇)

- 1 友人に紹介してもらう
- 2 合コンに参加する
- 3 SNSを利用する
- 4 出会い系サイトを利用する
- 5 街コンやお見合いパーティーに参加する
- 6 社会人サークルや異業種交流会に参加する
- 7 行政が行う婚活イベントに参加する
- 8 お見合いをする
- 9 結婚情報サービスを利用する
- 10 出逢いを目的とした飲食店に通う

問23 町が独身者を対象とした結婚支援をするイベントやセミナー等で、どのようなものなら参加したい(実施してほしい)と思いますか。

(あてはまるもの全てに〇)

- 1 異性とうまく付き合うためのコミュニケーションセミナー
- 2 ファッションやメイクなどの自己啓発セミナー
- 3 将来設計を考えるためのお金に関するセミナー
- 4 仕事と子育ての両立支援に関するセミナー
- 5 カップリングタイムのあるお見合いパーティー
- 6 多人数で自由に交流するパーティー
- 7 料理教室やワークショップなどで交流するイベント
- 8 農業体験やボランティアなどを継続して交流するイベント
- 9 一緒にスポーツで交流するイベント
- 10 婚活セミナーと交流会を組み合わせたイベント
- 11 結婚相談員・アドバイザーによる相談・助言
- 12 結婚支援サポーター(世話人)の配置
- 13 未婚の子どもを持つ親同士による代理お見合いイベント
- 14 祝い金や記念品などの結婚祝いの贈呈
- 15 その他(_____)

【通勤・通学について】

問24 現在、お勤めの方にお聞きします。どこまで通勤していますか。当てはまるもの1つに○を付け、市区町村名をご記入ください。(該当しない方は問25へ)

1 小山町	5 東京都 (区・市・町・村)
2 静岡県 (市・町)	6 その他 ()
3 神奈川県 (市・町)	※都道府県・市区町村名をご記入ください。
4 山梨県 (市・町・村)	

問25 現在、大学及び各種学校等に自宅から通学されている方、または自宅から通学しているお子さんがいる方、若しくは、過去に通学していたお子さんがいた方にお聞きします。(該当しない方は問26へ)

どこまで通学していますか(通学していましたか)。当てはまるもの1つに○を付け、市区町村名をご記入ください。(該当するお子さんが複数人いる場合は、最も遠くまで通っている(通っていた)お子さんについてご記入ください。)

1 小山町	5 東京都 (区・市・町・村)
2 静岡県 (市・町)	6 その他 ()
3 神奈川県 (市・町)	※都道府県・市区町村名をご記入ください。
4 山梨県 (市・町・村)	

問26 通勤・通学に関する支援策について伺います。支援策として期待するものを、以下から選んで○を付けてください。(○は3つまで)

1 交通費全体に対する一部補助
2 特定の通勤手段(新幹線など)に対する交通費の一部補助
3 駐車場料金に対する一部補助
4 御殿場線の本数増加
5 小田急線特急あさぎりの駿河小山駅、足柄駅までの運行
6 小田急線新松田駅からの町内へのシャトルバス運行(御殿場線終了後)
7 新幹線小田原駅から町内へのシャトルバス運行
8 新幹線三島駅から町内へのシャトルバス運行
9 その他
(-----)

5 健康・子育て・保健事業についてお聞きします。

問27 現在小山町では、中学生までのお子さんの医療費を町が負担する「こども医療費助成制度」を導入しています。あなたは、この制度を知っていますか？

(○は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. よく知っている | 4. 知らない |
| 2. だいたいの内容は知っている | 5. その他 (.....) |
| 3. 聞いたことはあるが、内容は知らない |) |

問28 問27で、1、2と答えた方にお聞きします。「こども医療費助成制度」は満足できる制度だと思いますか？ (○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 満足できる |
| 2. まあまあ満足できる |
| 3. やや不満である |
| 4. 不満である |
| 5. その他 こども医療費助成制度に対し、ご意見等がある方はご記入下さい (.....) |

問29 あなたは、おやま健康マイレージ事業^{※3}を知っていますか。(○は1つ)

※3おやま健康マイレージ事業：健康づくり（事業参加や自己申告）、ボランティア活動、催しなどへ参加し、健康マイレージポイントカードに30ポイントを貯めると、賞品獲得や特典が得られる。

- | |
|---------------------------|
| 1 おやま健康マイレージ事業でポイントを貯めている |
| 2 以前やったことがあるが、今は、やっていない |
| 3 知っているが、全くやったことはない |
| 4 知らない |
| 5 その他 (.....) |

問30 問29で、1、2、3と答えた方にお聞きします。おやま健康マイレージ事業に、より多くの町民が参加できるように、今後、どのような工夫（仕掛け）が効果的だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1 各種イベント開催時や、広報おやま等による積極的なPR |
| 2 対象とする事業の拡大 |
| 3 魅力的な賞品の導入 |
| 4 スマートフォンやタブレット端末で利用できる専用アプリ等の開発 |
| 5 その他 (.....) |

問31 県の調査によれば、『県東部地域にお住いの方々は、県平均より多く塩分をとっている』というデータが出ていますが、あなたは普段の食生活の中で、塩分のとりすぎ等に気をつけていますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 特に気をつけている | 3 あまり気を付けていない |
| 2 気をつけている | 4 全く気を付けていない |

6 町からのお知らせに関する情報入手元についてお聞きします。

問32 あなたは、町の行事や施策の内容など、町からのお知らせについて、どこから情報を入手していますか。 最も頻度の高いものから3つを選び、順に「1」「2」「3」と記入してください。

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 広報おやま(町広報紙) |
| <input type="checkbox"/> 町ホームページ(パソコンから) |
| <input type="checkbox"/> 町ホームページ(スマホなどのモバイル機器から) |
| <input type="checkbox"/> 無線放送 |
| <input type="checkbox"/> 各家庭に配布されるチラシなど |
| <input type="checkbox"/> 回覧板 |
| <input type="checkbox"/> 新聞 |
| <input type="checkbox"/> その他(.....) |
| <input type="checkbox"/> 特になし |

7 自由記載欄

今後の小山町のまちづくりについて、あなたの提案等があれば自由にご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた本調査票を“元通りの3つ折りにして”、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）、8月5日までに最寄りのポストに投函してください。

アンケートに関するお問い合わせ先

〒410-1395

小山町藤曲57-2

小山町役場

企画総務部 町長戦略課

電話：76-6133

